

# マップコン研修会2025冬

読み変える力と創り出す力

2025.12.16 13:10-

# スケジュール

時間	内容
13:40-13:50	アイスブレイク 「砂漠で遭難ゲーム」
14:00-15:00	演習① 「視点切替マップワーク」
15:00-16:00	演習② 「未来都市マップ作成」
16:00-17:30	発表
18:00-20:00	懇親会

アイスブレイク

砂漠で遭難ゲーム

# アイスブレイク：砂漠で遭難ゲーム

## 【概要】

- ・砂漠で遭難しました。
- ・手元にある9個のアイテムの重要度を個人で順位づけ  
→チームで合意形成してください。

## 【手順】

1. 個人で「生存に役立つ順」に並べる
2. グループで話しあって1つの順位表を作る

水筒  
(1リットル)



ライター



コンパス



銀紙



ロープ



バッグ



ナイフ



ラジオ



非常食  
(2日分)



# 発表について

- ・1グループあたり3~5分
- ・ワーク①②を発表してもらう
- ・内容：特に指定なし  
例：どういう経緯で、そのマップを作ることになったのか  
制作過程の説明（なぜそこに配置したか等）
- ・方法：プロジェクターに成果物を投影する  
※発表用の資料作成は不要です

## 休憩について

- ・ グループごとに各自休憩してください。  
(14:00~16:00)
- ・ 発表の時間(16:00)までには、  
着席しているようにお願いいたします。

演習①

**視点切替マップワーク**

# ① 視点切替マップワーク (14:00~15:00)

## 【概要】

1つのガイドマップを使い、異なる視点（テーマ）を自分たちで考え、情報を読み替えて新しいマップを作るワーク。

## 【目的】

- ・地図上の情報を別の視点で解釈し直す思考力を鍛える
- ・限られた情報から、新しいテーマや価値を創造する体験を得る

# ① 視点切替マップワーク (14:00~15:00)

## 【実施手順】

1. テーマ別のマップを見る
2. 元の地図の情報を  
○別の意味として読み替える  
○またはテーマに合わせて周りの情報から新しい情報に変換
3. 複数の意見をまとめ、新しい視点（テーマ）を1つに絞る
4. そのテーマを元に”新しいマップ“を作成  
(必ずしもルートでなくてOK)

# ① 視点切替マップワーク (14:00~15:00)

## 【ワーク内容（例）】

観光マップの散歩ルート

- ・「人が多いエリア」→「物流では避けるエリア」として解釈
- ・「犬の散歩コースに最適」→「学校の通学路」として利用  
(車の通りが少ない)

観光スポット→「防災拠点候補」として再評価

※テーマは自由

例：物流、バス、防災、子育て、観光者向け、夜間利用等

演習②

# 未来都市マップ作成

## ② 未来都市マップ作成 (15:00~16:00)

### 【概要】

白地図をベースに、参加者が選んだテーマに合わせて、理想のまちをゼロから創造するワーク。

### 【目的】

- ・施設の必要性や配置理由を論理的に説明する力を鍛える
- ・現状の地図に捉われず、自由な未来都市の描く
- ・情報のない地図に対し、必要な施設と配置理由を考える

## ② 未来都市マップ作成 (15:00~16:00)

### 【実施手順】

1. テーマを選ぶ（例：子育て、防災等）
2. テーマに関連する施設を出来るだけ多くリストアップする
3. 白地図に施設の配置案を記入する
4. 配置理由をグループで検討
5. 残り時間で色ペンや付箋で最終配置を作成

## ② 未来都市マップ作成 (15:00~16:00)

【テーマに関連する施設（例：子育て）】

- ・住宅エリア
- ・児童公園
- ・幼稚園・保育園 / 小学校 / 中学校
- ・小児科クリニック
- ・児童館
- ・子育て支援センター

※テーマは自由

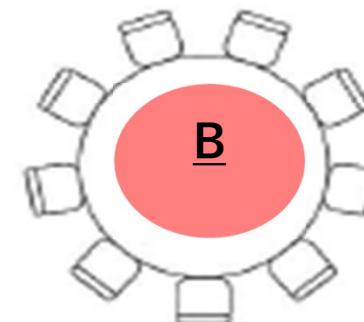
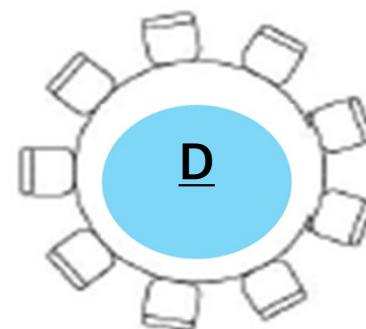
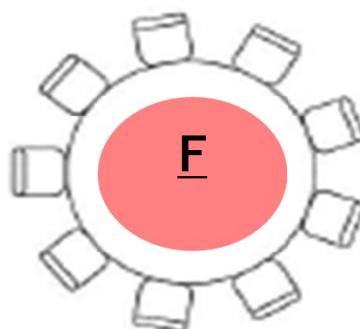
（例：防災、高齢者、観光、防犯、環境、交通など）

# 発表について

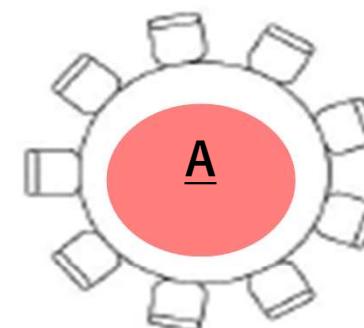
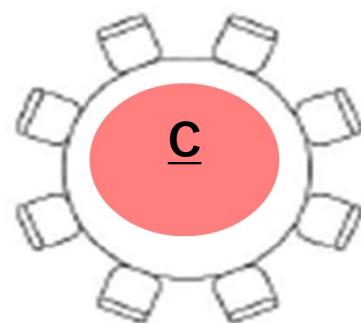
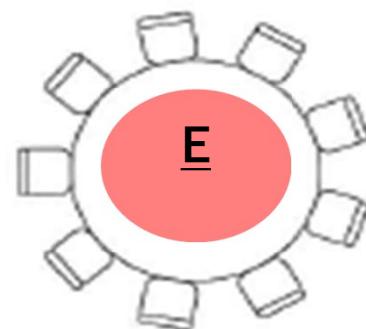
- ・1グループあたり3~5分
- ・内容：特に指定なし  
例：どういう経緯で、そのマップを作ることになったのか  
制作過程の説明（なぜそこに配置したか等
- ・方法：プロジェクトに成果物を投影する  
※発表用の資料作成は不要です

# 總評

音響



荷物



荷物

音響